

事業計画書

計画概要

業種 観光業（非営利）		開業予定期 ○年○月					
1. 創業動機・目的							
観光業界で○年間の経験を積み、観光資源の開発や観光案内、イベント運営など幅広い業務に携わってきた。観光業は地域経済に大きな影響を与える一方で、持続可能な観光を実現するためには地域資源を活用し、地域住民と協力することが重要だと実感してきた。その経験を活かし、非営利の観光団体として地域の魅力を発信し、観光客にとって魅力的な体験を提供することを目指して、事業を展開していくことを決意した。							
2. 職歴・事業実績（勤務先・役職・経験年数・資格等）							
年次	具体的な内容						
○年○月	○○大学卒業						
○年○月	○○株式会社 ○年勤務 管理職として○年勤務する。						
○年○月～	株式会社○○ ○年勤務 取締役として○年経営に携わる。						
○月○日	退任予定						
3. 取扱商品・サービス							
取扱商品・サービスの内容	1 コンサルティング 2 パンフレットやWebサイトの構築、イベント開催等の情報提供 3 観光商品の販売						
セールスポイント 販売ターゲット・戦略	<ul style="list-style-type: none"> すでに関係性のある事業者数社に加え、今後新たな事業者との取引を増やし、観光事業に関連するコンサルティングサービスを提供する。 パンフレットや観光ガイドの作成において、一定の広告枠を設けて、地域の事業者から広告収入を得る仕組みを構築する。 ○○市周辺の事業者が生産する商品や観光資源を、インターネットを通じて販売する。 観光客や地元住民のニーズを満たし、地域の観光資源や特産品の知名度を高めるため、SNSやオンラインマーケティングを活用する。 						
競合・市場などの分析	<ul style="list-style-type: none"> ○○市は、自然豊かな環境を有しており、山、海、川、牧場などの観光資源が豊富で、観光に非常に適した地域である。 観光に注力するコンサルタントはほとんどおらず、行政の積極的な支援や動きも見られない。 						
4. 取引先・取引関係							
販売先	取引先名	シェア	掛取引の割合	回収・支払の条件			
一般個人（現金）		○%	%	即日回収			
一般個人（クレジット）		○%	100%	末日回収			
○○市の法人		%	%	日回収			
仕入先	○○市の法人	100%	100%	末日回収			
		%	%	日支払			
		%	%	日支払			
外注先		%	%	日支払			
		%	%	日支払			
		%	%	日支払			
人件費の支払		末日回収 翌月末日支払（ボーナスの支給月 月、月）					
5. 従業員							
常勤役員の人数 (法人のみ)	人	従業員数 (3ヶ月以上継続雇用者)	人	(うち家族従業員) 人 (うちパート従業員) 人			
6. 借入の状況（法人の場合、代表者の借入）							
借入先名				借入残高 年間返済額			
○○銀行○○支店	□事業□住宅□車□教育□カード□その他			110万円 48万円			
	□事業□住宅□車□教育□カード□その他			万円 万円			
	□事業□住宅□車□教育□カード□その他			万円 万円			
7. 必要な資金と調達方法							
必要な資金	見積先	金額	調達の方法	金額			
設備資金	店舗、工場、機械、車両など（内訳） ・店舗内装工事	○○社 ○○社	900万円 400 150	自己資金			
				350万円			

	・厨房機器 ・家具、備品類 ・家賃保証金	〇〇社 〇〇社	250 100	親、兄弟、知人、友人からの借入	100 万円
				日本政策金融公庫、国民生活事業からの借入 元金6万円×84回 (年〇.〇%)	500 万円
				他の金融機関からの借入 (内訳・返済方法)	万円
運 転 資 金	商品仕入、経費支払資金など (内訳) ・商品仕入 ・広告費等諸経費支払		50 万円 30 20		
	合計		950 万円	合計	950 万円

8. 事業の見通し (月平均)

		創業当初	1年後または軌道に乗った後 (年 月頃)	見通しに関する根拠を記入する
売上高①		65.1万円	91.1万円	(収支計画) <創業当初> 1 売上高 平日 : 単価1,000円×15席×1.5回転×22日=49.5万円 土休日 : 単価1,300円×15席×2回転×4日=15.6万円
売上原価② (仕入高)		19.5万円	27.3万円	2 原価率 30% 3 経費 人件費 : 経営者のみで運営 支払利息 : 500万円×年2.4%÷12カ月=1万円 その他 : 光熱費、通信費等 5.5万円
経 費	人件費	0万円	4万円	<創業1年後 (軌道に乗った後) > 1 売上高 経験上、創業当初の約1.4倍に増加見込み
	家賃	15万円	15万円	2 原価率 創業当初の割合を維持 3 経費 人件費 : アルバイト1人増 1,000円×5時間×8日=4万円
	支払利息	1万円	1万円	その他 : 2万円増
	その他	5.5万円	7.5万円	
	合計③	21.5万円	27.5万円	
利益 ①-②-③		24.1万円	36.3万円	

事業計画書

計画概要

業種		開業予定期		
1. 創業動機・目的				
2. 職歴・事業実績（勤務先・役職・経験年数・資格等）				
年次	具体的な内容			
3. 取扱商品・サービス				
取扱商品・サービスの内容				
セールスポイント 販売ターゲット・戦略				
競合・市場などの分析				
4. 取引先・取引関係				
販売先	取引先名	シェア	掛取引の割合	回収・支払の条件
		%	%	日〆 日回収
		%	%	日〆 日回収
		%	%	日〆 日回収
仕入先		%	%	日〆 日支払
		%	%	日〆 日支払
		%	%	日〆 日支払
外注先		%	%	日〆 日支払
		%	%	日〆 日支払
		%	%	日〆 日支払
人件費の支払	日〆	日支払（ボーナスの支給月	月、月	
5. 従業員				
常勤役員の人数 (法人のみ)	人	従業員数 (3ヶ月以上継続雇用者)	人	(うち家族従業員) 人 (うちパート従業員) 人
6. 借入の状況（法人の場合、代表者の借入）				
借入先名	借入残高			年間返済額
□事業□住宅□車□教育□カード□その他	万円			万円
□事業□住宅□車□教育□カード□その他	万円			万円
□事業□住宅□車□教育□カード□その他	万円			万円
7. 必要な資金と調達方法				
必要な資金	見積先	金額	調達の方法	金額
設備資金	店舗、工場、機械、車両など（内訳）	万円	自己資金	万円
			親、兄弟、知人、友人からの借入	万円
			日本政策金融公庫、国民生活事業からの借入	万円
			他の金融機関からの借入（内訳・返済方法）	万円

運 転 資 金	商品仕入、経費支払資金など（内訳）	万円		
	合計	万円	合計	万円

8. 事業の見通し（月平均）

		創業当初	1年後または軌道に乗った後（年 月頃）	見通しに関する根拠を記入する
売上高①		万円	万円	
売上原価② (仕入高)		万円	万円	
経 費	人件費	万円	万円	
	家賃	万円	万円	
	支払利息	万円	万円	
	その他	万円	万円	
	合計③	万円	万円	
利益 ①-②-③		万円	万円	